



ICTで介護ワークフローを変革する「ケアサポートソリューション」を開発 ～スマートフォンの活用で業務の効率化を実現～

2015年10月7日

コニカミノルタ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山名 昌衛、以下 コニカミノルタ)は、介護施設において入居者の行動を非接触センサーで検知し、介護スタッフにスマートフォンで知らせる「ケアサポートソリューション」をこのたび開発いたしました。本システムを、10月7日(水)～9日(金)に東京ビックサイトで開催される「国際福祉機器展 H.C.R.2015」に出展いたします。

【「ケアサポートソリューション」開発の背景】

コニカミノルタでは、2014年度に中期経営計画「TRANSFORM 2016」をスタートさせ、社会に支持され、必要とされる会社を目指しております。それには、社会的課題の解決に貢献する商品やサービスを提供し続けることが重要であると考えています。

社会的課題のひとつに、高齢化社会による要介護者の増加と、生産年齢人口減少による介護スタッフ不足があります。コニカミノルタは現場密着主義のもと、介護現場の徹底的なワークフロー観察から顧客価値を見出し、自社の光学・画像技術、センシング技術を活用することで、顧客の立場に立った、より良い介護の提供を支援できる、「ケアサポートソリューション」を開発しました。



【「ケアサポートソリューション」が提供する価値】

1. ワークフローの変革

介護スタッフはケアのために施設内を絶えず動きまわっています。従来のシステムでは、介護スタッフの手元でコールが鳴った時に、入居者の状況が確認できないため、状況確認を兼ねて必ず駆けつける必要がありました。

「ケアサポートソリューション」では、起床・離床・微体動異常といったコール発生時に、スマートフォンの画面で入居者の映像を確認することで、駆けつけの必要性を確認できます。駆けつける前に状況把握ができるので、何人かのコールが重なった時でも緊急度の高いほうから駆けつけるなど、駆けつける前に介護スタッフが判断することができます。さらに、他のスタッフが対応中、対応済みなどの情報も表示されるので、重複対応を防ぐことができます。

従来、介護施設のワークフローは「コールが鳴る、駆けつける」でしたが、このシステムにより「入居者の行動を確認する、駆けつける」へワークフローが変革でき、業務を効率的に行うことができます。

2. スタッフの連携と情報共有の効率化

介護施設における介護スタッフの業務の中で、ケアに係る「記録作成・閲覧」と「情報共有」が3分の1を占めます。

「ケアサポートソリューション」では、スマートフォンにアプリケーションを追加することで、ケア記録の入力や情報共有といった機能を付加することができ、ケア実務だけでなく記録作成などのデスクワークを含む介護業務全体の効率化を提供します。加えて、これらの記録や情報をスタッフ間でリアルタイムに共有化することで、これまで課題であった伝達の遅れや連絡ミスが防止できます。また、ケア記録やバイタルデータを、スマートフォンを利用してその場で簡単に確実に入力できるため、転記のムダや転記ミスを解消します。

介護現場でのスマートフォンの活用は、介護業務フローに大きな変革をもたらします。

【「ケアサポートソリューション」の特長】

1. 高い検知性能

近赤外線を利用した「動体検知センサー」と、マイクロ波を利用した「微体動検知センサー」を独自に開発することにより、高精度な検知を可能にしました。起床と離床の検知だけでなく、転倒や転落、呼吸による微体動の有無なども検知します。

センサーは、自然なデザインで天井に設置しますので、入居者の日常生活を妨げることなく、部屋全体を昼夜問わずに検知することができます。また、呼吸による微体動も検知しているので、スタッフの少なくなる夜間には、就寝時の入居者を見守るためのサポートが、より良いケアに貢献します。



2. スマートフォンでの映像確認機能

スマートフォンの画面で、現場の映像を確認することができます。万が一転倒や転落が発生した場合には、映像記録により録画された事故前後の映像で状況を確認することができ、適切なケアおよび事故防止策への展開が可能となります。

また、入居者のプライバシーにも配慮し、コール発生時にのみ、映像確認が可能となるため、常時監視されているといった心配がありません。

3. 誤報や失報を極力低減

起床と離床について、センサーマット方式では、誤報や失報（報告漏れ）が生じることが多く、介護スタッフに負担をかけていました。「ケアサポートソリューション」では、画像抽出と行動判断を組み合わせた独自の検出アルゴリズムにより、誤報と失報を極力低減しています。

これらを実現させたのは、X線画像診断をはじめとするヘルスケア事業において長年培ってきた、病変を確実に検出するための開発ノウハウです。高い画像処理技術と現場での情報収集力を活かし、安心して安全なシステムを構築しました。

【 お客様のお問い合わせ先 】

コニカミノルタ株式会社 事業開発本部 事業開発部

TEL:0120-181-569 Email:info-mimamori@konicaminolta.jp

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL. 03-6250-2100 FAX.03-3218-1368